

いきいき

今号のテーマは
「新たなスタート」



"教育プロレス"の効用を述べる幸村ケンシロウ氏



傷ついた子どもへの対応を語る富永とも子氏



身を守る防御方法も指導



会場からは、子育ての迷い等の相談も

きらきら
みんな

子育て
研修会



3月13日は、約60名の参加者が2つの講演を聴講。ほっぷ・すてっぷ・CAPくまもと代表の富永とも子氏は、子どもへの暴力を防ぐ具体例を報告。「子ども本来の力を損ねない対応や支援が大切」と強調。また、プロレスリング求道軍代表の幸村ケンシロウ氏は、「児童や生徒は格闘技に触れることで痛みの辛さを知り、暴力を否定するようになる」と語りました。

主催：厚生労働省・こども未来財団・NPO法人ここへおいでよ
日時：3月13日(土)10時～16時
会場：くまもと県民交流会館パレオ

誰かのために
役立つことを

ピュア・サポートグループ代表
小山敬子

本誌156号は5月1日発行です。実は、5月1日は私の誕生日。しかも、今年には記念すべき年女の48歳です。いよいよ50歳が近くなり、私の考え方も随分変わってきました。

ふと思います。「人は一度生まれて一度死ぬ。ならば、自分はいかに生きるべきかを真剣に考えよう」と。人生は短いのです。

人には幸せになる義務があります。自分が辛い顔をしていたら、自分を愛する誰かが苦しむからです。幸せだからこそ、人の幸せを願えるのです。

ただし、のほほんとして幸せであるということではありません。しっかりと自己責任で生き、自己責任で笑顔になり、誰かのために役に立つということなのです。

不透明な時代だからこそ「誰かの幸せを自分の幸せに」。そして、幸せの拡大を！

ピアノ伴奏で♪春の小川♪を合唱

おとなの学校成果発表会

3月27日、「おとなの学校」本校で成果発表会を開催。当日はボランティアの岩尾さんのピアノ伴奏で、生徒さんが「春の小川」など2曲を合唱されました。また、春の景色を描いた作品も披露され、参観のご家族からも盛んな拍手が。最後は、「オール甲」の通知表の授与が行われました。目標に向かって努力した日々を振り返り、感慨深げな生徒さんもありました。



桜とトランペットの音色にうっとり

本校・通所花見



3月30日には、「おとなの学校」本校・通所の皆様が、錦ヶ丘公園で花見。あいにくの花冷えで、コミュニティーセンターでの桜鑑賞となりました。この日は、美味しい花見弁当に加え、ボランティアの鳥浜さんによるトランペット演奏も。生徒さんは懐メロや童謡に合わせて手拍子を取ったり、大きな声で歌ったりしながら、戸外の桜を愛でていました。

ご家族と「カフェ ソーレ」で花見

本校・入所花見

成果発表会の後、生徒さんは「カフェ ソーレ」に移動。ご家族と一緒に花見をされました。窓の外の満開の桜を眺め、適量のお酒で喉を潤す方。好物の海老を食べる方。散らし寿司を召し上がる方と、それぞれのスタイルで二段重ねの花見弁当を楽しまれた生徒さん。ほかほか陽気とご家族の参加、そして犬に扮したスタッフの余興に笑いが絶えませんでした。



咲き誇る桜をバックに記念撮影されるお客様

回復期リハビリテーション病棟・緩和ケア病棟
メディカルケアセンター・ファイブ

花見&音楽会で楽しいひと時

4月2日、「ファイブ」の花見を錦ヶ丘公園にある尾ノ上地域コミュニティーセンター内で行いました。6名のお客様とそのご家族らが参加。この日は、「ファイブ」で月に一度、音楽療法のボランティアを行っている「音楽宅配便 UNO(ウノ)」の皆様が「ミニコンサート」を開催。また、春休み中の子どもたちも歌のプレゼントをし、お客様方の盛んな拍手を浴びていました。

童謡やコーラス、煎茶などを披露

受講生のつどい



【熊】 本市母子福祉センターの教養講座・自主講座の生徒さんの発表の場「受講生のつどい」を3月14日に開催。ご来賓や近隣の皆様など132名が参加され、館内に展示された書道・華道の各作品を鑑賞。さらに、舞台上で童謡・コーラス・舞踊などを観覧されたほか、和室で煎茶のもてなしを受けました。参加者は、健康講座の先生方の指導で指圧や軽い運動も体験。「楽しい1日でした」と話しておられました。

“スタートの春”に決意も新たに!!

平成22年度 開講式



【熊】 本市母子福祉センター]各講座の平成22年度開講式を、4月3日に開催。式では同センターの木山館長の挨拶に続き、講師やセンタースタッフの紹介を行いました。さらに、テレビ・ラジオで活躍中のタレント大田黒浩一さんによる記念講演も実施。熊本弁丸出しの親しみやすい語り口で会場の笑いを誘いながら、「健康で長生きするためには、毎日を笑顔で過ごすことが大切!」と力説しました。

平成22年度、講座日程を記載した「センター講座案内」をご用意しています。当センター窓口及び市役所子育て支援課、各市民センター等の公共機関の窓口で配布中です。

各種相談(法律(要予約)・就職・家庭一般・医療・介護)も実施中です。ひとりで悩まず、どうぞ気軽にご利用ください。



お問い合わせ 熊本市 母子福祉センター
熊本市水前寺4-47-50 ■休館日 月曜
TEL096-385-1160 FAX096-385-1379



住宅や在宅系事業所のスタッフは、お客様の日々の変化を見守り、少しでも機能低下の兆候が見られた時は移動・食事・排泄・入浴等の項目を設けた「変化表」と、身体の動きの目安となる「体力測定シート」に記録。「何かが、いつもとは違う」と感じた場合、リハビリチームに「リハビリ評価」を依頼します。

リハビリチームでは、ご本人様の状態を詳しく見る「リハビリ評価」を行い、結果を当該事業所の管理責任者に報告。施策の必要性の有無などを提言します。

事業所側では結果を基に、〈サービス担当者会議〉を開催。要支援・要介護の方はケアプラン内容を検討。定期的なリハビリが必要な場合は、通所リハビリ・入所(短期・長期)・フィットネス利用などから最善のプログラムを決定。また、疾病に起因するものや後遺症と思われる変化は、通院リハビリなどを検討します。なお、介護認定を受けていない方には、フィットネスなどでの継続的な運動等を提案します。

早期に心身の機能の変化に気づくことがリハビリ効果を高め、ご本人とご家族の不安を軽減。さらに、介護料の自己負担分の増加も最小限に抑制できます。

ピュア・サポートグループ

「ピュア・サポートグループ」では、4月から住宅や在宅系事業所(小規模多機能型居宅介護など)のお客様を対象に、健康を見守る(在宅状態把握システム)を始めました。これは、お客様の心身の状態を毎日把握し、現在の生活の質を確保。その状態を維持しながらいつまでも元気に生きていただくために、お一人おひとりの健康を見守り、もし、「おかしいな」と感じたら迅速に対応を図るシステムです。お客様の心身の機能低下や介護料金などの負担増を防ぎ、ご家族の物心両面の安心を支える意味もあります。対応は左記の通りです。

いつまでも元気に生きるために
在宅高齢者の健康見守りシステムが始まる!

※健康見守りシステムは、次号でも詳細を紹介します。 お問い合わせはフリーコールでお気軽に!

お問い合わせはフリーコール 0120-125253 でお気軽にどうぞ!

事業テーマ

バリューチェーンを広げよう!

■代表：小山 敬子

■職員数：365名

■事業所数：23

上半期

小山理事長講演事例

- 3月27日 ピュア・サポートグループ平成21年度事業計画発表会(280名出席)
- 4月1日 メディカルケアセンター ファイン院長に北野郁夫医師が就任
おとなの学校 本校施設長に大橋博美氏就任
- 4月4日 熊本市 母子福祉センター開講式(平成21～23年度・指定管理継続)
- 4月23日 熊本日日新聞より取材
- 5月11日 小規模多機能型居宅介護
「はっぴいはうす六番館」開設(定員25名)
- 5月21日 国立保健医療科学院(埼玉県和光市)
「療養病床の転換支援研修(現場からの報告)」
- 5月26日 熊本日日新聞より取材
- 6月1日 特別養護老人ホーム「八角堂」開所(本妙寺山門横)
(入所29名・短期入所6名・通所介護15名)
- 6月11日 岡山県医療法人清風会様、おとなの学校本校で研修(3日間)
- 6月11日 熊本元氣塾「生き方革命～今パラダイムシフトの時にどう変わるのか～」
- 6月17日 高齢者住宅新聞より取材
- 6月27日 東洋大学大学院経済学研究科 公民連携専攻「人と家と仕事を創る」
- 6月28日 おとなの学校生徒さん(合唱部)が東部地区老人クラブ主催「第27回演芸大会」に参加
- 7月 メディカルフィットネス ファイン「健康教室」スタート。
- 7月4日 船井幸雄「経営道場」(熊本にて)
「おとなの学校」とシニアリハウス(家)システム群の展開
- 7月11日 未来地域ケア研究会「第2回合同研修会」開催
会場：メディカルケアセンター ファイン
参加：長野県「恵仁会」、富山県「アルペン会」、熊本県「ピュア・サポートグループ」
- 7月25日 おとなの学校生徒さん(太鼓部)、加藤神社・清正公まつり前夜祭に参加
- 7月30日 UBSシェアリングインサイツスマールセミナー(東京UBS銀行にて)
「変化を創造する医療経営」
- 8月8日 ピュア・サポートグループ夏祭り開催(会場：本校&ファイン)
- 8月20日 司法修習生施設見学
- 9月17日 熊本赤十字病院様(40名様)がメディカルケアセンター ファイン視察
- 9～10月 小規模多機能型居宅介護 4施設で「家族の会」開催



はっぴいはうす六番館



八角堂



下半期

- 10～11月 熊本市 母子福祉センター「NPプログラム」を実施
- 10月12日 大分県病院学会シンポジウム「元氣と活力のある病院を目指して」
- 10月13日 高齢者住宅セミナー2009 in 大阪
「『老健施設を学校に』～熊本の医療法人が取り組む高齢者賃貸住宅を活用したシニアリハウスシステム～」

全国でグループ事業を講演

平成21年度「小山代表の活動」

「おとなの学校」のユニークな取り組みを始め、従来になかった医療・介護・福祉の事業モデルを創りだす当グループの小山敬子代表。

その考えや経営手法が反響を呼び、平成21年度は国際福祉大学、国立保健医療科学院、船井幸雄・経営道場、九州経済同友会など全国14カ所に講師として参加しました。

また、1月23日に東京で開催された「にんげんクラブ大新年会」では、将棋の羽生治名人と共に講演。前向きな高齢者支援や子育て支援を語り、多くの質問を受けました。



共に講演した将棋の羽生名人との記念の一枚

当グループは5年ごとにテーマを定め、お客様の幸せにつながる医療・介護・福祉の新しい事業モデルを創造しています。平成21年度は事業テーマ「バリューチェーンを広げよう！」の5年目の総仕上げ。そこで、平成21年4月~平成22年3月の主要な出来事をまとめました。

- 10月15日 医業経営セミナー・地域交流会(神戸会場)
「『変化を創造する病院経営』~家と人と仕事を創る-医療福祉介護共同体の挑戦」
- 10月17日 事業所別「顧客満足研究発表会」(25題エントリー)
- 10月18日 船井幸雄「経営道場」(東京にて)「チェンジリーダーとして構造改革に向く人向かぬ人」
- 10月22日 九州経済同友会大会(長崎にて)「九州の次代を担う産業・企業の育成に向けて」
- 11月1日 おとなの学校主催・地域の方々を対象にした「脳の健康教室」新学期
- 11月4日 ピュア・サポートグループ「文化祭」(会場：おとなの学校&ファイン)
- 12月14日 ユーミーケアセミナー(神奈川県湘南にて)「意欲ある要介護高齢者を創る方法」
- 12月16日 テレビ熊本「びゅあピュア」より取材
- 1月12日 日経ヘルスケアより取材
- 1月13日 ユーミーケアセミナー(神奈川県・小田原市民会館にて)「意欲ある要介護高齢者を創る方法」
- 1月19日 東京事業部(準備室)
- 1月23日 にんげんクラブ新春・大新年会(笹川記念会館にて)
- 1月29日 ピュア・サポートグループ「感謝祭」開催(出席者400名)
- 2月4日 NHK熊本放送局より取材
- 2月14日 「きらきら★みんなで子育て研修会パートI」開催(参加100名)
会場：ウェルバビくまもと 主催：厚生労働省、こども未来財団、NPO法人ここへおいでよ
- 2月21日 事業所別「業務改善研究発表会」(26題エントリー)
- 2月22日 宮崎県 経営者協会「人材育成と評価」
- 3月13日 「きらきら★みんなで子育て研修会パートII」(参加60名)
会場：くまもと県民交流館パレア 主催：厚生労働省、こども未来財団、NPO法人ここへおいでよ
- 3月14日 熊本市母子福祉センター「受講生のつどい」(参加132名)
- 3月19日 PSG平成22年度事業計画発表会(出席者300名)
- 3月19日 平成21年度「事業所別・研究発表会」優秀事例表彰



おとなの学校方式が全国拡大

- 4月 山口県・医療法人青藍会の老健施設「ハートホーム山口」がおとなの学校方式を導入
- 10月 岡山県・特定医療法人清風会の老健施設「おとなの学校」岡山校開校
- 12月 岐阜県・医療法人和光会の老健施設「寺田ガーデン」がおとなの学校方式を導入

グループの委員会

- スキルアップ委員会
- 内部監査委員会
- リスクマネジメント委員会
- はっぴい実現委員会
- パワーアッププロジェクト

施設見学総数

72組 651名様
(個人・グループ・企業等)



地域行事支援

年間55回、15校区の地域行事
やサロンを支援



ボランティアの皆様

平成21年度は個人参加含む
約30グループ



事業所ごとに計画を発表

平成22年度からは「パワーブランド」への発展。
平成22年度 PSG事業計画発表会
3月19日、平成22年度の「ピュア・サポートグループ事業計画発表会」をサンパレス熊本で開催。グループの役員や関係機関の皆様、地域の方々、職員など約300名を前に、小山敬子代表が5カ年計画のテーマ「パワーブランドへの発展」を表明。
さらに、各委員会と23事業所から新たな取り組みが発表されました。特に、東京事業部からは、都内での通所介護施設のオープンなどが報告され、大きな飛躍を感じさせる発表会となりました。



地域行事を
お手伝いします!

夏祭りの思い出で盛り上がり

桜木東校区

3月18日の桜木東校区サロンには28名が参加され、公民館で【おとなの学校】の移動教室を体験されました。まず、本校の白木真語聴覚士が口腔ケアの講話と口腔体操を指導。続いて、種子永介護部責任者が脳の活性化に役立つ回想法を提案。グループ別に「夏祭りの思い出」「初恋の思い出」等のテーマを示すと、次々に手が上がり、特にスイカにまつわる話では大変な盛り上がり。「あの時はこうだった」と話題は尽きませんでした。



適度な運動で肩こり・腰痛予防

健軍校区 3 町内



3月17日の健軍3町内いきいきサロンは、【メディカルフィットネス ファイン】の野村健康運動実践指導者が高齢者の健康づくりに役立つ講話と、肩こりや腰痛予防のストレッチを指導。ゆったりとした無理のない動きでも、しばらくするとじんわりと汗が、「これは効果がありそう」と、参加者も納得のご様子でした。

ストレッチでリフレッシュ

健軍校区 2 町内



3月17日の健軍2町内たけみやふれあいサロンを、【メディカルフィットネス ファイン】の古屋健康運動指導士がお手伝い。椅子にかけたまま出来る、肩こり・腰痛・転倒予防などに役立つストレッチを指導。さらに、約30名の参加者はジャンケンゲームで脳の活性化にも挑戦されました。

健康体操&回想法が大好評

尾ノ上校区



4月15日の尾ノ上はつつ交流サロンは、【メディカルフィットネス ファイン】の古屋健康運動指導士による健康体操指導と、【おとなの学校】本校の種子永介護部責任者提案の回想法が行われました。回想法では、予定時間を越えて思い出話に花が咲く一幕もあり、参加者に大好評でした。

手軽な運動で健康維持を

山ノ内校区 1 町内



4月9日の山ノ内1町内ふれあいいきサロンは、【メディカルフィットネス ファイン】の古屋健康運動指導士が自宅で簡単に出来る運動を指導。約15名の参加者は、ストレッチ体操やセラバンドを使った運動をしながら、「背中が伸びている」「スッキリした」など、効果を実感しておられました。

八角堂見学と本妙寺散策

尾ノ上校区 9 町内



3月31日、尾ノ上9町内の老人会「すみれ会」の皆様や民生委員さんなど21名が、特別養護老人ホーム【八角堂】をご見学。施設内を視察し、昼食に【カロリー庵】のお弁当を召し上がられました。また、【八角堂】に隣接する本妙寺周辺を散策され、温かな日差しを浴びて咲く桜を鑑賞されました。

結果
ご家族は、迅速な対応に納得のご様子でした。当グループの各事業所では、ご相談があった場合は速やかな対応で改善に努めています。特に食事の場合、楽しみに待っていらっしゃる方も多いので、今後も丁寧な対応で、お客様満足度を高める努力を続けてまいります。

対応
ご相談を受けた住宅の担当者が、管理責任者に要望を伝えました。管理責任者は、配食を担当している「カロリー庵」の平山社長に報告。魚料理の時は、代替食の配食が可能かどうかを打診しました。すぐに「代替食で対応します」との返事があり、翌日が魚料理であったため、さっそく違うメニューでのお食事を提供しました。以後、魚料理の時は代替メニューを継続しています。

ご要望の内容
ご家族から、「現在、ミキサー食の配膳を受けているが、魚料理の時に生くさいのでどうにかできないだろうか」とのご相談がありました。

今回は、当グループが運営する住宅にご入居中の方のご家族から寄せられた要望への対応と改善への過程をご報告します。

リスクマネジメント委員会報告



芸術教育研究所所長・多田千尋氏の講演



きらきら★ みんなで子育て研修会

主催：厚生労働省・こども未来財団・NPO法人ここへおいてよ
日時：2月14日(日) 会場：ウェルパルクまもと

2月の「きらきら★みんなで子育て研修会」には、約100名の方が参加。まず、芸術教育研究所所長・多田千尋氏の基調講演「地域・子育てをつなぐ世代間交流」を聴き、社会全体で子育てに関わることの必要性を学びました。

また、子育てのんきサロンぶひぶひ代表・篠木真・里恵両氏の講演「子どもの瞳が輝くとき」では、子どもの豊かな感性を伸ばす夫妻の保育方針に参加者も共感。「子育てのヒントをたくさんもらった」と話していました。

地域の台所、カロリー庵の 行楽&華やか弁当

旬の野菜や無添加の食品を使い、安心・安全な健康食をお届けしている【カロリー庵】。地域の台所としてご注文が増えています。皆様と接する配達係に加え、事務担当の新人スタッフも増えました。一同、「お弁当を届けるだけでなく、お客様の笑顔を確認する暮らしの安心サポーターになりたい!」と張り切っています。どうぞ、味の感想や献立の要望などもお聞かせください。また、連休や行楽には大好評の行楽&華やか弁当のご予約をお待ちしています!



写真は華やか弁当 1,000円(例)

行楽や会合には
行楽&華やか弁当
をどうぞ!

- 料金 行楽弁当..... 700円～(人数・ご予算に応じます)
- 華やか弁当..... 1,000円～(人数・ご予算に応じます)
- オードブル(皿盛)..... 3,000円～(人数・ご予算に応じます)
- ご注文 《行楽弁当・華やか弁当は10個より、オードブルは1皿より配達します。料金はいずれも配達料・税込、1週間～3日前までにご予約ください。》



ご注文

コールセンター(下記のフリーコール)までお気軽に

お問い合わせはフリーコール **0120-125253** でお気軽にどうぞ!

ご家族に囲まれたお客様



はっぴい実現委員会

3世代で笑顔の“卒寿”写真

今回の「はっぴい企画」は、3月22日に90歳の卒寿を迎えられた【おとなの学校】本校のお客様の撮影会。娘様とお孫様から、「おめでとう！いつまでも長生きしてね」の言葉と花束を贈られ、微笑むお客様。ファイン玄関前の桜の下、3世代の優しい笑顔に幸せの春風がそよいでいました。



ピュア・サポートグループは多彩な事業を展開し、地域の皆様に癒しと安心をお届け致します。

ピュア・サポートグループ

医療法人社団
大浦会

- メディカルケアセンター ファイン
- 居宅介護支援事業所 ファイン
- 訪問看護ステーション ファイン
- 介護老人保健施設 おとなの学校 本校 (入所・通所リハ)
- メディカルフィットネス ファイン (疾病予防施設)
- 訪問介護ステーション 博寿園
- 認知症通所介護 おとなの学校 三郎校
- 小規模多機能型居宅介護 おおうらさんち (通い・訪問・泊まり)
- 東京事業部 (準備室)

社会福祉法人
照敬会

- ケアハウス ゆいの家
- 特別養護老人ホーム 八角堂

有限会社
ひまわりくらぶ

- 有料老人ホーム はっぴいはうす
- 小規模多機能型居宅介護 はっぴいはうす (通い・訪問・泊まり)
- 小規模多機能型居宅介護 はっぴいはうす参番館 (通い・訪問・泊まり)
- 高齢者優良賃貸住宅 はっぴいはうす五番館
- 小規模多機能型居宅介護 はっぴいはうす六番館 (通い・訪問・泊まり)
- 訪問介護員養成事業 【ヘルパー養成講座】

有限会社
カロリ庵

- 配食(おおうらさんちのおべんとう)

有限会社
ケアベース

- ホスピケアホーム ファイン (長期介護・看取りなど)
- 高齢者優良賃貸住宅 はっぴいはうす弐番館

NPO 法人 ここへおいでよ

- ここへおいでよ (保育・知育・学童保育)

NPO 法人 ここへおいでよ
社会福祉法人 照敬会 共同企業体

- 熊本市母子福祉センター (熊本市指定管理者)

各事業のお問い合わせ・ご注文は
コールセンターへどうぞ！

フリー
コール

いつも にこ にこ さん
0120-125253